

令和6年度
新入生ガイドブック

【保存版】



横浜市立日野南小学校

～はじめに～

○保護者の皆様へ

こんにちは。校長の川田由紀です。
保護者の皆様は、お子様のご入学に向けて、いろいろと準備をしていらっしゃると思います。



『日野南小学校はどんな学校かな。
幼稚園や保育園のお友達がいるかな。

勉強は、難しいのかな。お兄さん、お姉さんは優しいかな。私の先生はどんな先生かな。』と、期待と憧れを抱きつつも、登校について不安を抱えているお子さんも多いのではないのでしょうか。このガイドブックは、そんなお子さんや保護者の皆様の疑問や不安を少しでも解消できるように、作成いたしました。

お子さんによって性格も様々ですし、成長の早さにも違いがあります。これまで育ってきた環境は、一人ひとり違います。保護者の皆様は、あせらずに、お子さんに自信をもたせることが大切です。そして、小学校の生活の概要をつかみ、準備をしていただければと思います。

幼稚園や保育園では、「遊び」の中からいろいろな体験をし、学習につながる学びの芽が育てられます。小学校では、それらの経験を土台として、いろいろな教科の学習が始まります。

小学校に入学して1～2週間は、学校生活に慣れ、友達づくりをするための時間をたくさんとっています。担任の先生と仲よくなり、新しい友達ができてくると、自然に声も大きくなり、自分自身を出せるようになります。小さい6歳のお子さんにとって、大きな教室、たくさんの上級生、45分の時間に追われる生活は、慣れない生活です。少しでも早く学校に慣れ、それから学習に進んでいけるように、本校では、学習の内容や方法を工夫したり、支援する人を増やしたりして、安心して学校生活を送れるようにしています。ご家庭では、お子さんの話に耳をかたむけ、お子さんが元気に安心して登校できるよう、ご協力をいただけますよう、よろしく願いいたします。

また、お子さんのスムーズな入学に向けて、保育園や幼稚園にお話を聞かせていただこうと思っておりますので、ご承知おきください。

目 次

【1】	幼児期の終わりまでに育てほしい10の姿	P 1
【2】	本校の目指す子どもの姿（学校教育目標）	P 2
【3】	学校概要	P 3
【4】	日野南小学校案内図	P 4
【5】	日課表	P 5
【6】	小学校生活の一日	P 6
【7】	1年生の学習・生活	P 8
【8】	1年生の主な行事	P 1 3
【9】	入学にあたって	P 1 4
【10】	1年生の学用品について	P 1 5
【11】	給食について	P 2 6
【12】	保健関係について	P 2 7
【13】	学校納入金について	P 3 0
【14】	登校班・4月当初の下校時の解散場所と色分けについて	P 3 2
【15】	登校・下校・欠席等について	P 3 4
【16】	交通系 IC カード使用について	P 3 4
【17】	メール配信システムについて	P 3 5
【18】	緊急災害時等の対応について	P 3 6
【19】	小学校 Q & A	P 3 7
【20】	放課後児童育成について	P 4 3

【 1 】 幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿

「10の姿」は、「育ってほしい姿」であり、「できていなければいけない姿」ではありません。幼児期の教育をもとに、幼稚園や保育園と連携を図りながら、小学校でさらに伸ばしていきたい姿です。

- ① 健康な心と体
- ② 自立心
- ③ 協同性
- ④ 道徳性・規範意識の芽生え
- ⑤ 社会生活との関わり
- ⑥ 思考力の芽生え
- ⑦ 自然との関わり・生命尊重
- ⑧ 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚
- ⑨ 言葉による伝え合い
- ⑩ 豊かな感性と表現



幼稚園教育要領「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」より

【2】 本校の目指す子どもの姿

学校教育目標

スローガン

〈大空の心もち、
未来を自分でつくる日野南っ子〉

- 基礎・基本を身に付け、自分で考え行動し、
解決できる子を育てます。『知』
- すすんで挨拶をし、自分を大切にし、
人を思いやり、感謝する心を育てます。『徳』
- 体力づくりを通して、心身ともに
たくましく生きる子を育てます。『体』
- 人とかかわり協働し、夢や目標をもち、
よりよい社会をつくる力を育てます。『公・開』



【3】 学校概要

○所在地 〒234-0055

横浜市港南区日野南六丁目35番1号

電話 045(845)3037

FAX 045(845)9476

○児童数 男子 176名 女子 170名

(令和6年 1月現在)

合計 346名

○家庭数 271

○学級数

1年	2クラス
2年	2クラス
3年	2クラス
4年	2クラス
5年	2クラス
6年	2クラス
個別支援級	3クラス
合計	15クラス

○職員構成

校長	1名	副校長	1名
教諭	23名	養護教諭	1名
事務職員	1名	学校司書	1名
技能吏員(技術員)	2名	技能吏員(給食員)	3名
AET(外国語活動講師)	1名	国際理解教室講師	1名
学校カウンセラー	1名	職員室アシスタント	1名

【4】 日野南小学校案内図 (令和5年度)

【本館】

4 F

4-1	4-2	少人数 教室	5-1	5-2	ひのみん ルームⅠ	6-1	6-2	ひのみん ルームⅡ
-----	-----	-----------	-----	-----	--------------	-----	-----	--------------

3 F

図書室	プレイルーム	機 械 室	3-1	3-2	学習室	2-1	2-2
-----	--------	-------------	-----	-----	-----	-----	-----

2 F

理科 準備 室	理 科 室	放 送 室	機 械 室	PTA 会 議 室	個別 支援級 5組	個別 支援級 6組	個別 支援級 7組	1-1	1-2
---------------	-------------	-------------	-------------	--------------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----	-----

1 F

給食調理室	技術員室	印刷室	事務室	校長室	職員室	職員玄関	昇降口	保健室	家庭科室	EV

【別館】 2 F

体育館	女子更衣室
	教育相談室

1 F

キッズルーム	図工室	図工準備室	地域 交流室
市民図書室	音楽室	音楽準備室	出入り 口


【5】 1年生用日課表 (令和5年度版)

	月	月 (代表委員会)	火	水	木	金
8:05~ 8:15	開門・教室へ					
8:15~ 8:20	朝の支度					
8:20~ 8:25	8:20~8:40 朝の時間 (健康観察や学習準備、徐々に朝学習や読書にかえていきます。)					
8:25~ 8:40	(朝学習)	1校時 (8:25~9:10)	朝会・集会	(朝学習)	(読書)	
8:40~ 9:25	1校時	学習準備(5) 2校時	1校時			
9:25~ 9:30	学習準備	(9:15~10:00) にこにこタイム	学習準備			
9:30~ 10:15	2校時	(代表委員会) (10:00~10:35)	2校時			
10:15~ 10:35	中休み	ロング中休み	中休み			
10:35~ 10:40	学習準備					
10:40~ 11:25	3校時					
11:25~ 11:30	学習準備					
11:30~ 12:15	4校時					
12:15~ 13:00	給食					
13:00~ 13:05	昼休み ※片付け・簡単清掃含 (13:00~13:20)	片付け		片付け・ 簡単清掃	片付け	
13:05~ 13:20		清掃			清掃	
13:20~ 13:25	学習準備			帰りの会	準備 (13:05~13:10)	学習準備
13:25~ 14:10	5校時				5校時 (13:10~13:55)	5校時
14:10~ 14:15	帰りの会				帰りの会	帰りの会
下校	14:25			13:35	14:10	14:25

※4月中は4校時で下校します。新年度の日課について、詳しくは、新年度に配付される学校だよりをよく読み、下校時刻等の確認をしてください。

【6】 小学校生活の一日

※状況によって、変更になる場合があります。

8:05 ～ 8:15	登校	<p>保護者の方が、欠席・遅刻・早退がある場合は、8時までに『すぐーる』にてお知らせください。</p> <p><small>※38ページを参照ください</small></p> <p>週始め(4月は2週間毎日)、長い休み明けは、登校班で登校します。 教室に入る前に手洗いをします。</p>	
8:15	1日の準備	ランドセルから教科書を出し、机やロッカーの中に入れ、宿題等を提出します。	
8:20 ～ 8:25	朝の会	朝のあいさつ、健康観察などをします。1日の予定の確認をします。	
8:25 ～ 8:40	読書タイム	朝会や集会などが無い時は「読書タイム」などに取り組みます。 物語が書かれた本を1人で読みます。	
8:40	各教科の学習	<p>1校時 8:40～9:25</p> <p>※教室移動がある場合は、移動の前と後で必ず手洗いをします。</p>	<p>2校時 9:30～10:15</p>
10:15	中休み	<p>友達と外遊びをします。雨天時等は教室で静かに過ごします。遊びの中で、友達が増えていきます。</p> 	

10:40	各教科 の学習	3校時 10:40~11:25	4校時 11:30~12:15
12:15	給食の 時間	当番は一週間ごとに代わります。手洗いをしっかりし、給食を食べます。	
12:55 13:00	返却	食べ終わったら、当番は給食室に食器や食缶を返却します。	
13:00 ~ 13:20	昼休み 掃除の 時間	月曜日は昼休みがあります。月曜日と木曜日以外は掃除をします。力を合わせて、教室や廊下をぴかぴかにします。ほうきを上手に使い、雑巾も絞れるように練習をします。	
13:25 ~ 14:10	各教科 の学習	5校時 13:25~14:10 (月・火・金) 13:10~13:55 (木) ※水曜日の5校時目はありません。	
14:10	帰りの会	今日の振り返りや明日の予定を確認します。「さようなら!」をします。	
14:25	下校	寄り道をしないで、車に気を付けて帰ります。入学後2週間ほど、1年生は方面別に集まって下校します。(西門・東門・キッズ) 水曜日下校 13:35 (4校時のため) 木曜日下校 14:10 ※なお、令和6年度版は上記時間から変更の可能性があります。	

【7】 1年生の学習・生活

※今後の状況により、学習内容が変更される可能性があります。

入学当初の学習



入学当初は、いろいろな幼稚園・保育園から入学してくるので、早く友達と仲よくなることや、担任や学校の職員とふれあうことを通して安心感をもたせていきます。学校の生活リズムに慣れながら、いろいろな部屋や施設を知り、正しい使い方、廊下や階段の歩き方などを学んでいきます。運動場等に出て元気よく遊び、自分のお気に入りの場所を見つけます。安心して過ごせるようになるには1か月ぐらいかかります。5月ごろになると、学校や友達にも慣れ、ほっとした気持ちから熱を出す子どももいます。それほど子どもにとっては、生活のリズムが大きく変わります。最初から勉強だけにこだわり過ぎず、体調に気をつけ、子どもの心をほぐすことを大切にしています。

くくご

言葉を使って伝え合い、わかり合う子ども

友達と仲よく遊んだり、学習したりするには、お互いが思っていることを分かり合わなければなりません。そのために、言葉でのやり取りを大切にしたい学習が行われます。言葉で伝え合うことの楽しさを十分味わわせていきます。

1年生は、ひらがな・かたかな・漢字を習います。ひらがなの学習は、ゆっくりとていねいに進めていきます。その後、自分の思いを書き表す楽しさや喜びを大切に「したこと」や「見たこと」などの書き方を学んでいきます。

読むことでは、音読を大切に、一語一語はつきり読む学習が繰り返し行われます。

さんすう

数量や図形に興味・関心をもつ子ども

1年生の算数は、120までの数についての理解と、簡単なたし算・ひき算や形あそびの学習が中心となります。入学当初、子どもたちの知識や経験にはかなりの個人差があります。しかし、これらに関する個人差を、この時期に気にされる必要はありません。学校では、実生活と結びつけ、数や図形に興味・関心をもちながら、一人ひとりの子どもがそれぞれの力を出して、楽しく学習できるように具体的な場を用意し、十分時間をかけて学習を進めていきます。

せいかつ

探究心をもち、豊かな体験を広げ、心豊かな子に

生活科での学習を通して、子どもたちが学校や家庭、地域の人や自然などに興味をもち、「やってみたい」という気持ちを大切にしながら学習を進めていきます。



学校たんけん・公園たんけん

友達と一緒に学校たんけんをして見つけたことを教え合ったり、学校にいる先生や友達などたくさんの人々とふれあったりします。また、通学路や公園に出かけて行き、お世話になっている地域の人々や自然にも接するようになります。

生き物と仲よし

草花を自分で育てたり、生き物と遊んだり世話をしたりします。

季節の変化を取り入れて遊ぼう

木の実や落ち葉などを使い、工夫して遊びながら、身近な自然の変化の様子などを知っていきます。

わたしと家族

家庭生活を支えている家族のことを調べたり、自分でできることをすすんで増やしたりしていきます。

もうすぐ2年生

幼稚園・保育園の年長さんと交流します。遊んだり、学校での生活や学習のことを教えたりします。また、新しい1年生を迎える準備もします。※この教科（生活）は、小学1・2年生のみで学習します。（小学3年生からは「社会」「理科」を学習します。）

おんがく

楽しい音楽活動で豊かな心に

低学年の子どもは、音楽に素直に反応して、すぐに身体を動かしたり、メロディーを口ずさんだりしながら体全体で音楽を感じ取ります。そんな気持ちを大事にして「音楽って楽しいな」と思える活動をたくさんします。音楽の時間には、次のようなことをします。

- 友達と声を合わせて歌う楽しさを味わいます。
- リズム遊びをしたり、身近な打楽器や鍵盤ハーモニカの演奏の仕方を学んだりして、歌に合わせて楽しく演奏します。
- 歌ったり踊ったりしながら、曲のおもしろさを感じ取って聴きます。

ずがこうさく

喜んで造形活動に取り組む子ども

1年生の図画工作では、手や体全体を使って、いろいろな材料にかかわり、夢中になって活動することにより、喜びを感じる子どもを育てます。

造形遊び

身近な材料を並べたり、つないだり、積んだりして児童がもっている力を働かせながら手や体全体を使って活動します。

絵や立体に表す

形や色、材料などを自分で選び、パスや粘土、紙類などで、感じたことや想像したことなどを自分なりの方法で絵や立体に表していきます。

鑑賞

お互いの表現のよさや特徴を見つけたり、違いを認め合ったりする活動が中心です。特別な芸術作品を見ることはありません。

たいいく

運動遊び

1年生の初めは、子どもの発達に合わせて簡単に親しみのある運動遊びを中心に学習を進めます。

走る、跳ぶ、体ほぐしをする、鉄棒や跳び箱・マットなどで遊ぶ、輪やボールなどを使う、水遊びをする、何かに変身したりリズムによって踊ったりするなど様々な運動遊びを行います。

「ゲーム」では、ボール投げゲームや、ボール蹴りゲーム、いろいろな鬼遊びなどをして、みんなでゲームを楽しみます。

このような経験を通して、体力を高めるだけでなく、運動するときの順番を守ったり、ルールを決めたり、協力して仲よく勝敗を競い合ったりするなどの社会的態度の育成もめざしています。家庭での運動遊びが少なくなっている現在、学校での運動遊びは、子どもの体と心の成長に重要な役割を果たしています。



ICT 教育

入学後に一人一台のタブレット端末「ipad」が支給され、学校での学習に活用します。

とくべつかつどう

楽しい学校生活をつくる特別活動

仲間づくりをめざす学級活動

学級活動の時間には、子どもが主役になって、学校生活がより楽しくなるように様々な問題点を見つけ出し、協力して自分たちの手で解決していくようにします。クラスの係活動を決めたり、クラスの目標を決めたり、お楽しみ会等を計画したりするのも学級活動です。これらの活動を通して、集団の一員としてよりよい生活や人間関係を築いていこうとする態度を育てていきます。

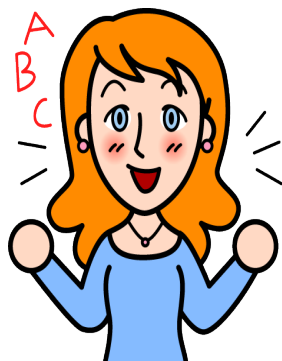
がいこくごかつどう

※横浜では、1年生より外国語活動を始めています。

外国語を通じ積極的にコミュニケーションを図ろうとする子ども

小学校での外国語活動は、外国語を使って相手と気持ちを伝え合ったり、外国の文化や習慣を体験したりすることで、言葉の大切さや会話の楽しさを感じ取るとともに、積極的に相手とかかわろうとする態度や相手との関係をスムーズにしようとする姿勢などを身につけることなどをねらいとしている時間です。

1年生では、歌やリズム遊びゲームなどを楽しめます。ネイティブ（主に英語で日常生活を送っている）の先生の英語の発音やリズムに自然な形でふれていきます。中学校での英語の勉強のように、単語や文を覚えて読んだり書いたりすることや、テストをすることはありません。



【8】 1年生の主な行事予定

変更の可能性があります。

前期	4月	入学式 一年生を迎える会 新体力テスト 懇談会 教育相談ウィーク（希望者）
	5月	P T A 総会（紙面） オープンスクール・学校説明会・引き取り訓練（1年）
	6月	開港記念式 水泳学習開始
	7月	大掃除
	8月	夏休み
	9月	授業参観 個人面談
	10月	期分け式 運動会
後期	11月	遠足（予定） 日野南フェスティバル・創立記念式
	12月	大掃除 冬休み
	1月	
	2月	授業参観 幼稚園・保育園の年長児との交流
	3月	個人面談 卒業生を送る会 大掃除 修了式

～令和6年度 年度当初の主な行事予定～（今後、変更の可能性があります。）

4/8（月）入学式
4/12（金）給食開始
4/16（火）懇談会

※4月は4校時で下校します。

5/25（土）オープンスクール・学校説明会・引き取り訓練

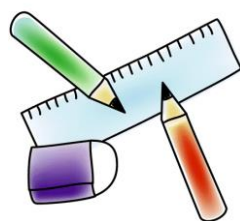
【9】 入学にあたって

◎できるようにしてほしいこと

- ・ あいさつをすることや名前を言うこと
「はい。」「いいえ。」「トイレに行きたいです。」「忘れ物をしました。」「気持ちが悪いです。」など**意思表示**ができるようにしておいてください。
- ・ 一人で脱ぎ着ができるようにしておいてください。

◎しておいてほしいこと

- ・ 持ち物には、全てひらがなで記名をし、自分のものはっきり分かるようにしてください。名前がないと落とし主が分からず、本人に返却できない場合があります。



【10】 1年生の学用品について

★教科書・学用品は特に友達のものとの間違いやすいので、
すべてに記名をお願いします。

- ① 次の教科書は、入学式の日に関より無償で給付されます。
 国語 書写 算数 生活 音楽 図工
- ② 一括購入品 新入学セット

	学用品名	価格
全 員 購 入 品	連絡帳袋	280円
	連絡帳	150円
	こくごノート	180円
	さんすうノート	180円
	じゆうちょう	180円
	歌はともだち（歌集）	400円
	鍵盤ハーモニカ吹き口	450円
合計		1820円
希 望 購 入 品	希望品：たんけんバック	890円
	希望品：吊下げIDカード入れ名札（保護者用）	200円



③ 家庭で用意していただくもの

- 1 ランドセル
- 2 筆箱（無地で箱型のもの。詳しくは下の写真を参照ください。キャラクター、缶、ファスナー付きのものは不可。筆箱についている鉛筆削りは、取り外します。学校で使用しません。）
- 3 鉛筆（Bか2Bの濃さの物4～5本）
※鉛筆は毎日家で削って持たせてください。
- 4 消しゴム（よく消える白いもののみ）
- 5 赤青鉛筆
- 6 名前ペン（油性）
- 7 フェルトペン（太字と中字 計2本）
- 8 定規（15cm）
- 9 道具箱（A4が入る大きさ、幅23cm×奥行30cm×高さ7cm程度のもの）
- 10 芯型色鉛筆（12色）
- 11 下敷き（無地）
- 12 カバー付きはさみ（先のとがっていないもの）
- 13 パス（16色）ゴムバンド付きのもの
- 14 上履き（白のバレシューズなど。つま先の色は自由です。）
- 15 上履袋
- 16 体育着（紺のクォーターパンツ・白の半袖運動シャツ）
- 17 赤白帽子
- 18 体育着袋
- 19 給食袋（口ふきタオル・不織布マスク・ナフキンを入れるもの）
- 20 ナフキン（バンダナサイズのもの給食時トレイの下に敷きます。）
- 21 ぞうきん（2枚）
- 22 洗濯ばさみ（2個）
- 23 手提げ袋（体育着、上履き等を持ち運ぶためのもの）
- 24 鍵盤ハーモニカ吹き口入れ（布製で巾着タイプのもの）
- 25 防災頭巾
- 26 ハンカチ・ティッシュ（ハンカチは毎日洗濯したものを持たせてください。）
- 27 水筒（学校の水道水も飲めます。暑い時期や校外学習の時には必ず持たせてください。）
- 28 折り畳み傘（置き傘用です。開閉ができるように練習をしてください。）
- 29 レインコート

①ランドセルなど

(ランドセルにキーホルダーなどの飾りは付けません。入学式の時に学校で配布される交通安全キーホルダーと防犯ブザーは可。)

縦：25センチ
横：30センチ
奥行：38センチ
のロッカーに入れます。



②鉛筆 (無地のものが良いです。2Bの濃さの物4～5本)

※鉛筆は、学習の準備として毎日家で削って持たせてください。

③筆箱

(無地で箱型のもの。キャラクター、缶、ファスナー付きのものは不可。
筆箱についている鉛筆削りは、取り外しご家庭で保管ください。)



(例)



箱型の筆箱は、ふたを開けてすぐ、鉛筆など必要なものが取り出せます。

④消しゴム (よく消える白いもののみ)

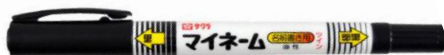
⑤赤青鉛筆

(例)



⑥名前ペン (油性)

(例)



⑦フェルトペン

(例)



⑧定規 (15 cm)

折り畳み式・キャラクターものは不可。



⑨ 道具箱

A4が入る大きさ、幅23 cm×奥行30 cm×高さ7 cm程度のもの。

「ふた」と「そこ」を並べ、机の中に入れて使います。



(例)



持ち手がついているものの方が、学期末に持ち帰るときに便利です。

⑪ 芯型色鉛筆または色鉛筆（12色）

(例)



主に塗るために使用します。毎回先端を削るほど細かな作業はありませんので鉛筆削りは使いません。

取り外して、ご家庭で保管してください。

必要により、週末に持ち帰り削るようになります。

⑫ カバー付きはさみ（先のとがっていないもの）

(例)



⑬ パス（16色）ゴムバンド付きのもの



(例)

※クレヨンとパスは違います。パスは、重ねたり、ぼかしたりできるので、絵の具のつなぎとして使用します。

⑭上履き（つま先の色は自由）

前部と後部に名前を書いてください。
ひらがなで、フルネームで
書いてください。



(例)

⑮上履き袋



⑯体育着(紺のクォーターパンツ・白の半袖運動シャツ)

○週初めに持ってきて、週末に持ち帰ります。



防犯上、表面にゼッケンのように大きく
氏名を記入することはしません。
記名は、内側にしてください。

(例)

つばがあるタイプのもの。

⑰赤白帽子



(例)

⑱ 体育着袋

巾着タイプのもの。ご家庭で開け閉めの練習をしてください。

(例)



40cm程度

35cm程度

⑲ 給食袋 (口ふきタオル・マスク・ナフキンを入れるもの)

小さな巾着タイプの袋。机の横にかけるので、ひもが長すぎると床に袋がついてしまうので、短めのものが良いです。



(例)



20cm程度

15cm程度

⑳ナフキン（ハンダナサイズのもの。給食時トレイの下に敷きます。）



（例）

㉑ぞうきん（2枚）

（例）



絞りやすいように、薄手のタオル地で作ってください。

（2枚：市販のぞうきんでも可。）

㉒洗濯ばさみ（2個）

（例）



ぞうきん用洗濯ばさみは教室の机や椅子の脚を挟めるようなものを用意してください。（写真のように、挟む部分が丸くなっているもの）

⑳手提げ袋（体育着、上履き等を持ち運ぶためのもの）

（例）



㉑鍵盤ハーモニカ吹き口入れ（布製で巾着タイプのもの）



（例）

給食袋と同じタイプのものです。

②⑤防災頭巾



椅子につけるための
ゴムが必要です。

(例)



1年生にとっては、カバーの出
し入れが難しいため、カバーはな
い方が好ましいです。

つける場合には、ご家庭で取り
外す練習をしてください。

<防災ヘルメット>

○横浜市より後日、配備されます。

○防災ヘルメットは6年間使用します。

※ 防災頭巾は、座布団として使用します。

※ 災害時にもハンカチは必要になりますので、清潔なハンカチを毎日持
たせてください。



②⑥ハンカチ・ティッシュペーパー

ハンカチは毎日洗濯したものを持たせてください。

ハンカチ・ティッシュ入れは、紐で肩から掛けるポシェットタイプは、遊
具などに引っかかると危険ですので、使用できません。服に付けるタイ
プものにしてください。

②⑦水筒

(例)



ふたを開けてすぐ飲めるものが使いやすいです。

○水筒の中身は、茶類か水にしてください。

・水分補給を目的にしています。ジュースなど糖分を含むものは、食欲が減退するなど、食のリズムに影響が出るのが予想されるのでやめてください。ただし、熱中症予防のためスポーツドリンクを可とする場合があります。

○水筒を利用する場合は、毎日洗い、当日の朝に入れたものを持たせてください。

②⑧折りたたみ傘

置き傘として利用します。開閉やしまい方など、ご家庭で練習をお願いします。

②⑨レインコート

傘がさせない風が強い日はレインコートを使用すると安全です。ランドセルごと覆るタイプのものがあります。低学年は、レインコートかけが学校にあります。

※雨が強い日は、替えの靴下や着替えがあると、学校で着替えることができます。

【11】 給食について

<給食の持ち物>

給食袋（口ふきタオル・給食用マスク・ナフキン）

- ・口ふきタオルは、食事中、口や手をふくときに使用します。汗ふき、トイレ用とは別の小タオル、またはハンカチを持たせてください。
- ・マスクは、普段使いと別に持たせてください。
- ・ナフキンは、給食時トレイの下に敷きます。給食袋に入れる3点は、それぞれの予備を2～3枚用意して、毎日洗って清潔なものを持たせてください。

<給食当番になったら>

- ・白衣は、学校で用意し、全員に1枚年間を通し貸し出します。
 - ・白衣帽は入学後、全員に一括購入していただきます。
- 週末に持ち帰りますので、洗濯をして必ずアイロンをかけ、週初めに持たせてください。白衣のボタンがとれていたり、ほつれていたりしたら補修をお願いします。なお、ボタンの予備は、学校にありますので、担任に伝えて受け取ってください。補修できない程傷んでいる場合なども、担任にお知らせください。

<食物アレルギーについて>

本校における給食時の食物アレルギーについては、保護者と相談しながら対応したいと考えています。

アレルギー対応につきましては、担任、養護教諭にご相談ください。（除去食対応は卵とエビのみです。）



【12】 保健関係について

＜健康面＞

- 朝の健康状態をよく観察してください。（体温、顔色、食欲、便通など）身体の具合が悪いときは、よく休養させ、無理に登校させずにゆっくり休ませてください。
- 学校の保健室は、応急処置をするだけです。具合が悪くなったときは、ご家庭に連絡をしますので、お迎えをお願いします。
特に、感染症対策の一環として、登校後の発熱や体調不良のお子様を校内で長時間お預かりすることはできません。帰宅措置を講じますので、速やかなお迎えをお願いします。
- 早退は、一人で帰すことはできません。必ず学校までのお迎えが必要です。
- 服薬が必要な場合は必ず担任、あるいは養護教諭へお知らせください。特にエピペンなどの緊急時用やインシュリンなど毎日服用する場合は、所定用紙の提出が必要です。

＜出席停止＞

主な学校感染症	
インフルエンザ	水痘（水ぼうそう）
麻疹（はしか）	風疹（三日ばしか）
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	新型コロナウイルス感染症

※これらの病気にかかったときは、流行を防ぐため、医師の診断をもとに出席停止となります。

登校後、健康手帳をお渡しします。必要事項を保護者が記入し、学校に提出してください。医師による証明書や診断書は必要ありません。

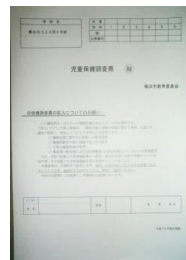
<健康手帳について>

定期健康診断、発育測定の結果など、学校と家庭との連絡に使用します。健康手帳は学年費で一括購入します。



<児童保健調査票>

「児童保健調査票」をお渡しします。学校での健康管理をする上で大切な資料となります。正確にご記入ください。



<衣類の貸し出し>

- ・上着や靴下などは、洗濯して返却ください。
- ・パンツは新しいものでお返しください。

<学校医・学校薬剤師>

診療科	氏名	医院名・住所	電話番号
内科	奥田 浩史	奥田クリニック 日野6-9-7	370-8326
歯科	上木 康文	うえき矯正歯科クリニック 港南台3-3-1 港南台214ビル2F	830-0911
眼科	諏訪 晶子	すわ眼科クリニック 港南台3-13-13	834-1651
耳鼻科	小形 章	おがた耳鼻咽喉科 港南台5-23-30 港南台医療モール3F	836-1087
薬剤師	辻 暁子	ツジ薬局 日野南5-48-9	891-5544

<事故・けがをした場合>

○給付金制度について

① 「独立行政法人 日本スポーツ振興センター」について

登下校を含む学校管理下における医療費給付制度で、全児童が加入します。受診した際は、担任または養護教諭までお知らせください。

給付対象	学校の管理下における事故 ・授業中（教科、遠足、修学旅行、掃除） ・クラブ活動 ・宿泊体験学習 ・休み時間（始業前、中休み、昼休み） ・登下校中（ただし通常の経路による）など
給付事由	保険使用診療費、 おおむね窓口負担が合計 1500 円以上の場合
事務取扱者	養護教諭
掛け金	学年費と一緒に徴収

② 「横浜市安全教育振興会（安振会）」について

学校管理下外での事故（交通事故を除く）に対する見舞金給付制度で、PTAを通して加入します。家や放課後の活動でけがをして受診した際には、担任または副校長までお知らせください。

給付対象	学校管理下外の事故 ・放課後、公園で遊具にぶつかり額を切った。 ・休日、地域行事のスポーツ集会で骨折した。 ・階段で転んで捻挫した。 ・自転車に乗って転倒し、歯を折った。 など
給付事由	入院 1日以上180日以内 通院 3日以上180日以内 （歯の事故は2日以上）
事務取扱者	副校長
掛け金	学年費と一緒に徴収

【13】 学校納入金について

本校では、学校諸経費について、ゆうちょ銀行の口座振替を実施しております。口座の登録にご協力をお願いします。

○学年費、PTA会費を銀行口座振替により納入します。

本校の取扱銀行はゆうちょ銀行日野南支店です。預金口座を開設し、別紙、「自動払込利用申込書」を銀行窓口に提出してください。お子さん一人ずつ手続きをお願いします。

○引き落としは、5月と10月に分けて行います。残高不足で引き落としができなかった場合は、再度引き落としを行います。再度引き落としができなかった場合は、現金を学校に持参していただくこととなります。残高の確認をよろしくをお願いします。

令和5年度の学校納入金について参考のために掲載します。

令和6年度の学年費は、決定していません。値上がりする可能性もあります。

摘要	年額	内訳等
学年費	11,320円	教材費、副読本代等 11,320円を2回に分け、前期が5月、後期は10月に引き落とします
PTA会費	4,800円	400円×12か月 1世帯月額400円 5月、10月の2回に分けて引き落とします
日本スポーツ 振興センター費	460円 (1人年額)	5月に引き落とします
安全教育振興会費	500円 (1世帯年額)	5月に引き落とします

<給食費の納入について>

○給食費は、銀行引き落としで市教育委員会に直接支払います。

○月額4,600円で5月から3月までの年間11回払いです。

4,600円×11か月分 合計 50,600円です。

各ご家庭の指定金融機関の口座から引き落とされます。

○別紙、「横浜市学校給食費口座振替依頼書」を金融機関窓口に提出またはWeb口座振替受付サービスから手続きをお願いします。(どちらか1つ手続きを行ってください。)お子さん一人ずつ手続きをお願いします。

○学年費と給食費の引き落とし口座が違う場合は、入金をお間違えのないようご注意ください。

※なお、金額は令和5年度のものです。



【14】登校班・4月当初の下校時の解散場所と色分けについて

<集団登校>

学区内の道路は道幅が狭く坂道が多くあります。安全に登校できるようにするため、子どもたちは集合場所・集合時刻を決めて登校する集団登校を行っています。そのグループを「登校班」と呼んでいます。

- 登校の時刻に合わせて、「学援隊」（安全パトロール隊のメンバー）がグリーンのベストを着て子どもたちの安全を見守ってくださっています。
- 4月の2週目までと週始め・長期休業明けは集団登校をしますので、集合時刻を守ってください。集合時刻は登校班によって違います。

<4月当初の下校時の解散場所と色分けについて>

	解散場所	色分け
調整池下グループ	グランヒルズ (永持クリニック付近)	白
調整池下以外で、登校時 理髪店方面から西門に入る グループ	日野南小学校入口交差点 (理髪店付近)	緑
鍛冶ヶ谷南公園方面から 西門に入るグループ	鍛冶ヶ谷南公園付近 (ローラー公園)	黄色
鍛冶ヶ谷南公園方面から 東門に入るグループ	東門	桃
原第一公園方面から東門 に入るグループ	原第一公園	青

- 入学当初は、学年で方面別下校をします。（解散場所まで教員が付き添います。）方面別コースごとに色別のリボンをつけます。集団登校班に応じたリボンになります。1年生だけの下校になります。お迎えがない場合、解散場所以降は1人で帰ります。心配な方は解散場所までお迎えをお願いします。
- 登下校は、決められた通学路を通り、登下校中、忘れ物に気づいても家や学校に戻らないようにしてください。交通事故や誘拐防止のためです。
- 門を変更して下校する場合は、連絡帳で担任へ知らせてください。門まで保護者の方がお迎えをお願いします。
- 入学後2週間が経った後は、子どもたちだけで気を付けて下校します。
- 右側通行や道路の横断の仕方、路側帯（白線の内側・グリーンベルト）がある所は、そこから出ないように歩くなど、交通ルールを守るように声掛けをお願いします。
- 遊びに行くときは、必ずいったん帰宅し、ランドセルを置いてから出かけることを約束してください。登下校の途中では、友達の家に行くなどの寄り道をさせないでください。
- 誘拐や痴漢にあわないように、学校でも十分指導いたしますが、ご家庭でも、「知らない人についていかない」などの声かけをお願いします。万が一、危険なことがあった場合は、警察へ連絡をしてください。

【15】 登校・下校・欠席等について

- ・入学前に通学路を歩いてください。お子様と一緒に通学路を歩き、信号の見方、道路の横断の仕方、歩道の歩き方などを確認してください。（学校から一人で帰ることができるようにしておきましょう。）
- ・本校では、4月は2週間、5月～3月は月曜日（月曜日が休日などの場合は火曜日）、また、長期休業明け1日目（夏休み・冬休み）、後期始業式の日に集団登校しています。集合時刻を守ってください。集合時刻は登校班によって違います。
- ・8：05～8：15に学校に着くように出発してください。
8：15に西門・東門ともに施錠します。遅刻等の場合は西門から入ります。
- ・地区名（野村N・S、つつじ西・東など）、登校班名、班長名を覚えてください。

令和5年度の班分です

地区	班	地区	班
調整池下	1～6	鍛冶ヶ谷	1～4
野村S	1～9	ローレルスクエア	1～6
野村N	1～7	学区外	
つつじヶ丘西	1～3		
つつじヶ丘東	1～5		

【16】 交通系 IC カード使用について

社会科見学や遠足の際の公共交通機関の交通費を、団体料金で事前集金するのではなく交通系 IC カードを使用します。

各ご家庭で、学校行事等で使用する時期に合わせて、子供用の交通系 IC の作成をお願いします。作成に関する詳細につきましては、使用する時期に各学年より改めてお知らせいたします。

【17】メール配信システムについて

すでに、新入生児童としてメールを登録していただいておりますが、改めて令和6年度の登録をしていただきます。（令和6年度より、横浜市全ての市立学校で同じ連絡ツール『すぐーる』が導入されたことにより、就学時健診でご案内したメール配信とは異なります。）

4月からは、学校と保護者の連絡方法として『すぐーる』を使用します。欠席や遅刻の連絡、緊急災害時の連絡や学校、学年、PTA等の連絡を携帯電話やスマートフォンを通して行うもので、次の要領により実施しております。

- 原則として全員に登録していただきます。そのため、学級連絡網は、作成いたしません。
 - 兄弟姉妹がいらっしゃる場合は、それぞれの学年に登録していただきます。（登録料は、無料です。ただし、受信に伴う費用はかかります。）
 - できるだけ早く登録してください。
- ※登録方法など詳細につきましては、別紙をご覧ください。

〈欠席・遅刻・早退について〉

- ・欠席、遅刻、早退がある場合は、8時までに『すぐーる』にてお知らせください。また、集団登校の際には、登校班の班長にもお知らせください。

※病欠の場合は病状や病名、都合欠席の場合は備考に事由、遅刻早退の場合は登校早退時刻と備考に事由をお知らせください。

※遅刻早退の場合は、必ず保護者の方の送迎が必要です。

- ・遅刻で登校する場合は、教室まで行き担任へ引き渡す、あるいは、昇降口で職員に引き渡す等の対応をお願いします。門から児童のみを入れることのないようにお願いします。
- ・早退の場合も、教室や保健室あるいは昇降口までいらしてください。

【18】 緊急災害時等の対応について

登校前

午前6時現在 特別警報、暴風警報、暴風雪警報、大雪警報、富士山の噴火による火山灰の降下予報が、横浜市内、神奈川県全域または神奈川県東部に発令中、大地震が発生（震度5強以上）大規模地震警戒宣言発令中

臨時
休校

その他の警報・注意報が発令中

原則として**通常授業**

※Jアラート発令させた場合は登校を見合わせ、建物内で安全を確保してください。

※危険と判断した場合は、登校を見合わせ、学校には連絡をください。

※登校が遅れても遅刻になりません。

※保護者の判断で欠席しても、欠席扱いにはなりません。

登校後

特別警報または暴風、暴風雪、大雪警報発令、富士山の噴火による火山灰の降灰予報、Jアラート発令、大地震発生（震度5強以上）の地震

児童が学校にいる場合 不審者侵入や火災、大地震など緊急事態発生時など

児童が学校にいない場合（校外学習・遠足等）学校行事を中止し、児童を安全な場所へ避難誘導します。状況を把握し、引き取り場所を知らせます。

引き取り

または

全校一斉
方面別下校

引き取り

その他の警報・注意報
・大雨警報（注意報）
・洪水警報（注意報）など

状況によって授業を打ち切り
下校

※集団下校や担任が危険な箇所にとって安全を確認しながら下校を行います。

詳細につきましては、4月配付予定の「緊急災害等の対応」でお知らせします。

【19】 小学校Q & A

Q まだ文字の読み書きができないのですが、大丈夫でしょうか。

A あせらないで。他の子と比べないでください。

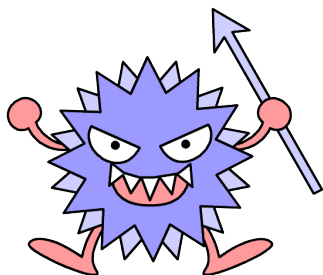
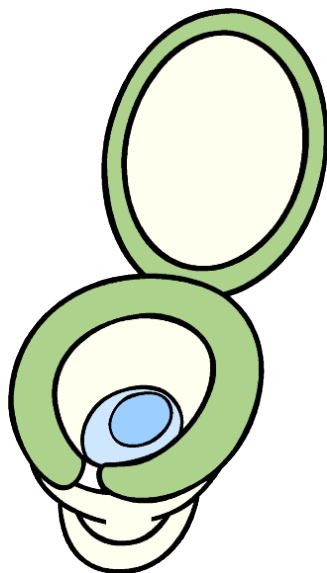
1年生の教科書の最初は、絵ばかりで、ほとんど文字は書かれていません。描かれている絵をもとに、先生や友達と話し合いながら、だんだんと文字に関心をもつようにしていき、ひらがなを学んでいくことになっています。

文字に対する興味が表れる時期は、子どもによって違いがあります。隣の子どもが、すでに文字を読んだり書いたりするのと比較してあせることは禁物です。文字を習得するためには、まず話し言葉の学習が必要です。親が一方向的にしゃべると、子どもは話をする機会を失ってしまいます。例えば、子どもが描いた絵を見たときに「これ、何を描いたの?」と聞くよりは「この絵のお話を教えて。」と尋ね、じっくり子どもの話を聞くことが大切です。子どもの話を聞くときには、子どもの目を見ながら、笑顔で聞きましょう。また、話すときには、ゆっくり目を見て話しましょう。そのようなことの繰り返しによって、文字学習に必要な、話し言葉の学習効果が出てきます。



Q 学校のトイレが使えるか心配です。

A 家のトイレ以外でも用をたせるようにしておきましょう。



学校のトイレは洋式化が進んで、和式トイレはありません。また、洋式トイレもいろいろな仕様があります。和式トイレにも慣れておけば、遠足等で、公園等を利用するときにも安心ですので、洋式も和式も機会があれば使用してみるといいでしょう。

入学当初、下着を下ろしておしっこをしている男児をよく見かけます。全部脱がなくても用がたせるようにしておきましょう。

トイレの後始末がうまくできない子どももいます。後から使う人のためにも、正しく後始末ができるように、習慣づけることが大切です。また、毎朝トイレに行く習慣をつけ、体調を整えて登校できるようにしたいものです。

最後にもう一つ。トイレから出たら必ず手を洗い、清潔なハンカチでふくことも習慣づけましょう。

Q いじめられているのではないかと心配です。

A 小さなサインを見逃さず、気になることは担任や児童支援専任に相談しましょう。

子どもたちの遊びの中で、同じようなことをされても遊びの一部分としか感じない子どもと、「またいじめられた。ぼくばかり。」と感じる子どもがいます。ふざけ合いをいじわると感じ、不安に思う子どももいます。

はじめの段階では、遊びとしておもしろ半分のいたずらだったものが、「いじめ」となっていくなど、遊びと区別がつけにくい場合もあります。

また、いじめられている側が感じている、“いじめの程度”と、いじている側が感じる“いじめの程度”との差があまりにも大きいことがあります。

現在では、「いじめ」の定義が広くなり、本人が心身の苦痛を感じているものを「いじめ」ととらえます。

いじめられている子どもは、その事実を先生や親に言えないことが多いものです。親や先生に言えば、なおさらいじめられるのではないかと考え、恐れて言わない場合があります。

そのため、子どもの表情やつぶやき、服の汚れや持ち物の損傷、紛失などの、小さな変化にも気づくことが大切です。また、子ども自ら心を開き、安心して話せる雰囲気を作る必要もあります。

そして、早期の段階で担任や児童支援専任などと十分に話し合い、事実を確かめ、学校と保護者が連携しながら解決の方法を見つけていくことが大切です。こんなことで相談していいのかななどと思わず、連絡してください。

Q ほめ方やしかり方がよくわからないのですが、どうすればよいでしょうか。

A 他の子どもと比較しないで、よいところを見つけてほめましょう。

他の子どもと比較して、できる、できないでほめたりしかったりしていませんか。これは、子どもの中に知らず知らずのうちに、「自分だけが友達より早く上手にできればよいのだ。」という間違った競争心を育てることになります。子ども自身のがんばりや、よいところを見つけ具体的にほめましょう。

温かい思いやりのある心や自分を鍛え努力する態度など、子どものよさを見つけたときに「よくやったね。」とすすんで声をかけてほめてください。こんなことでほめるのも…と思わないでください。ほめてもらえると嬉しいものです。また、がんばろうという気持ちになります。

しからなければならぬのは、生命に危険のあるときや人に暴力をふるったり、心を傷つけるようなことを言ったり、迷惑をかけたときです。

友達同士、教え合い、助け合い、励まし合う機会を大切にしていけることによって、人の気持ちをくみ取れる子どもへと成長していくのです。



Q 子どもには特別な支援が必要です。どのような支援が受けられるのですか。

A 学校では特別支援教育を行っています。

日野南小学校では、個別支援学級を設置し、一人ひとりの子どもに必要なことを見極め、状況に応じた教育支援を行っています。また、お子さんの状態に合わせ、一般学級との交流も積極的に進めています。

一般学級に在籍していても支援を必要とするお子さんには、特別支援教室「ひのみんルーム」で、週1時間程度、学級を離れ、落ち着いた環境で学習を進める場を設けています。また、「通級指導教室」と言い、「一般学級での学習に概ね参加でき一部特別な指導を必要とする児童」が入級できる場所があります。特別支援教育総合センターの面談がありますので、相談を希望される方は担任または児童支援専任までお知らせください。



学校は全ての子どもが安心して通える場をめざしています。お子さんの発達について不安や疑問があったときは遠慮なく学校までご相談ください。学校での窓口は担任か特別支援教育コーディネーター、児童支援専任になります。



また、月に2～4回来校している学校カウンセラーに相談することもできます。

Q 子どものことで相談したいことがあるときは、どうすればよいでしょうか。

A 学校では、様々な相談窓口をご用意しています。

お子さんの学校生活での悩みは、まず、担任までご相談ください。担任だけでは解決が難しい場合は、児童支援専任や校長・副校長につなげることができます。さらに、専門機関へつなげていくこともできます。

また、専門的な相談窓口として、学校カウンセラーが月2～4回来校し、保護者や子どもたちの相談に気軽に応じてくださ

います。子育ての悩みから、家庭での悩みなど、今までに多くの保護者の皆さんが利用しています。利用に費用はかかりません。学校カウンセラーの申し込みは、児童支援専任または副校長までご連絡ください。



【20】放課後児童育成について

キッズクラブ



＜キッズクラブとは＞

- 学校施設を活用し、「遊びの場」と「生活の場」を兼ね備えた安全で快適な放課後の居場所を提供することを目的とした事業です。活動内容は自由遊びの他、季節行事や手芸・工作教室、DVD・人形劇・音楽等の鑑賞会、スポーツイベントやお楽しみ会など様々なプログラムを用意しています。

詳しくは、キッズクラブにお問い合わせください。



＜問い合わせ＞

住所 横浜市港南区日野南6-35-1

電話 045-894-1851

FAX 045-894-1851

学童クラブ

＜学童クラブとは＞

- 地域の理解と協力のもと、保護者の就労などの事情による留守家庭の子どもたちが、安全で豊かな放課後を過ごすことを目的としています。入所基準や保育時間、保育料などにつきましては、各学童クラブに直接お問い合わせください。



NHK for School の「新一年生へのおすすめ動画」を紹介するページが
ご覧になれます。



名 前